

保育所のあり方に対するアンケートの結果について

回答者

〈保護者〉

弓削保育所 35 世帯 (37 世帯中)

生名保育所 9 世帯 (11 世帯中)

岩城保育所 21 世帯 (26 世帯中)

〈保育士〉

弓削保育所 14 人 (14 人中)

生名保育所 5 人 (6 人中)

岩城保育所 8 人 (11 人中)

アンケート内容

令和4年9月6日

保護者各位

住民課長

保育所のあり方に対するアンケートについて

平素は上島町福祉行政にご協力いただき誠にありがとうございます。

本町の保育については、4保育所（弓削・生名・岩城・魚島（休園中））で運営しているところですが、少子高齢化が進み、未満児保育の需要の増加、希望の保育所に入園できない園児がいるなど、保育環境が大きく変化しています。

そこで町では“子どもを真ん中に据えて”育っていくための力を養う時期に保育所で集団保育するにあたって、どんな環境で子どもの育ちに一番良いのかについて考えてみました。

また、町としては、保育を維持するために効果的かつ効率的運用を行うため今後の保育所のあり方（運営方法）を検討しています。

つきましては、今後の運営方針の参考とするため保護者の皆様のご意見をお伺いいたしますので、大変お手数ですが裏面の「保育所のあり方を検討する理由」をご覧ください、別紙アンケートへの回答をお願いいたします。

ご不明な点、お問合せは、下記連絡先までご連絡ください。

上島町役場 住民課 保健福祉係
TEL：77-2503
FAX：77-4011
Email juumin@town.kamijima.lg.jp

※裏面をご覧ください

【保育所のあり方を検討する理由】

① 保育の質の確保

各保育所の在園者数（別紙参照）に差があるため、成長（年齢）にあった保育が難しい。

（弓削:年齢別保育、岩城:1.2 歳児 4.5 歳児複式他は年齢別、生名:1.2 歳、3.4.5 歳児複式）

※複数年齢保育の場合、年齢別の成長に応じた保育の実施が難しい。

※子どもにとって少人数より、ある程度の集団の中で育つ方が良いと言われている。

※今後も入園児の増加は見込めないため更に複式保育が増加する。

② 保育環境の確保

保育所によって施設や設備に違いがある（別紙参照）

弓削保育所は体育館、芝生グラウンドが付属、岩城保育所は芝生グラウンド等

③ 災害（津波）時の安全・安心の確保に違い

各園とも耐震性は確保されているが、立地場所の海拔が違うため安全性に差がある。

※弓削保育所 海拔 20m 生名保育所 海拔 2m 岩城保育所 海拔 16m

津波の場合 弓削、岩城保育所は高台にあるため園に留まることができる。

生名保育所は、緊急避難場所（恵生公営住宅駐車場：約 200m）へ避難する。

④ 施設供給過剰及び人件費の適正負担

定員に対する園児数に差があるため施設の供給過剰となっている。

※弓削保育所 定員 70 人園児 50 人（71%）生名保育所 定員 40 人園児 15 人（38%）岩城保育所 定員 60 人園児 36 人（60%）

園児 1 人に対する保育士数に差があり、人件費が余分にかかっている。

※園児 1 人当り保育士数 弓削 0.18 人、生名 0.33 人、岩城 0.17 人

保護者アンケート

※該当する項目に○を記入してください

1. 入園している保育所はどこですか

(・弓削 ・生名 ・岩城) 保育所

2. 入園している保育所及びお子さんの当てはまるクラス全てに○を記入して下さい

(0 ・ 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5) 歳児クラス

3. 保育所で生活する子どもたちにとって、何が大事だと思いますか(2つまで選択してください)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ・子どもの健康管理 | ・集団での保育による友だちとのつながり |
| ・給食の栄養のバランス | ・競い合いでの成長 |
| ・保護者同士の交流 | ・少人数でのきめ細やかな保育 |
| ・保育環境の整備 | ・アレルギー等の適切な対応 |
| ・集団での保育行事(運動会・発表会等) | |
| ・その他() | |

4. 保育所のあり方についてについてどう思いますか

- ・現状の4園で継続保育する
- ・統廃合する
- ・どちらでもよい

5. 統廃合する又は、どちらでもよいと答えられた場合統廃合のかたちはどう思いますか

(魚島は単独継続、1園に統廃合は定員不足となるため2園とします)

- ・弓削、生名を継続(岩城廃園):定員110名
- ・生名、岩城を継続(弓削廃園):定員100名
- ・弓削、岩城を継続(生名廃園):定員130名

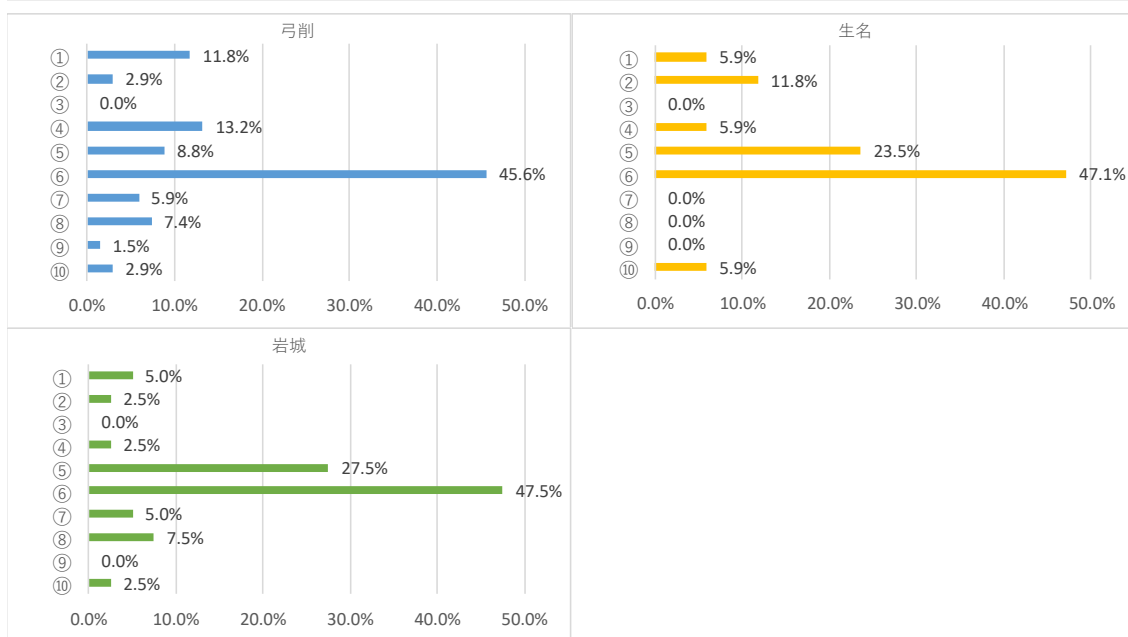
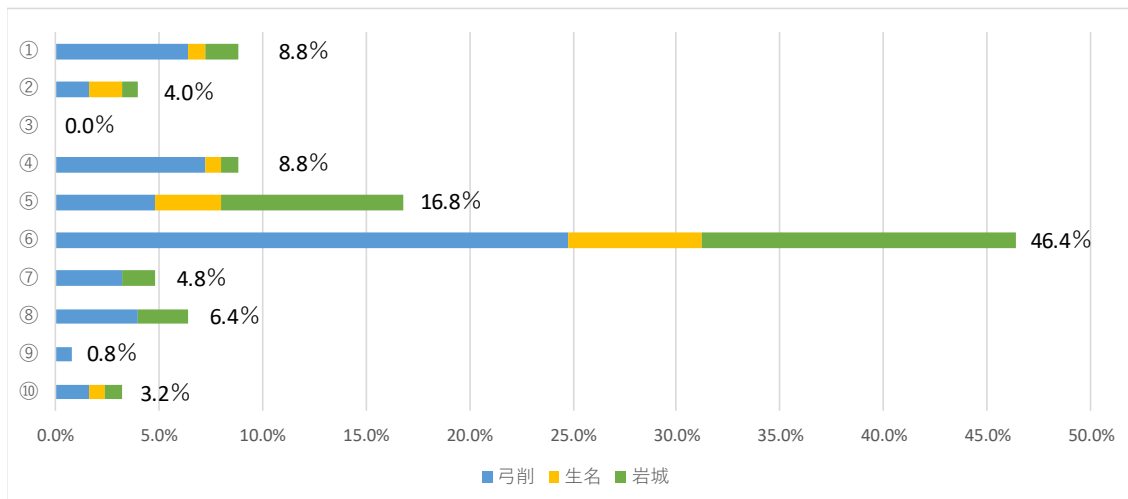
6. 統廃合することになれば時期についていつ頃が良いと思いますか

- ・来年度から(令和5年4月)
- ・令和6年度から(令和6年4月)
- ・その他()

7. 保育所のあり方に関する、その他ご意見等があれば記入してください。

○結果まとめ：保護者

問3 保育所で生活する子どもたちにとって、何が大事だと思いますか

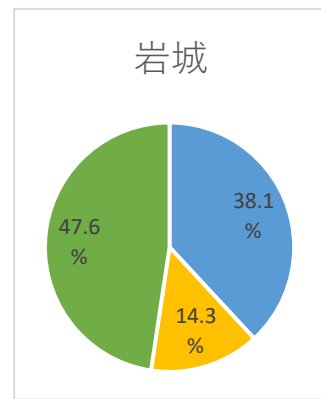
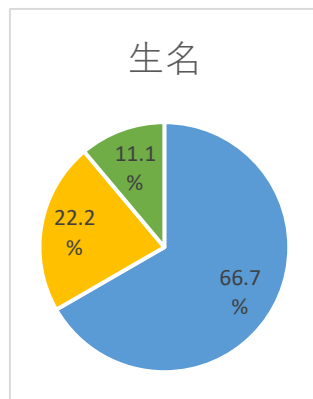
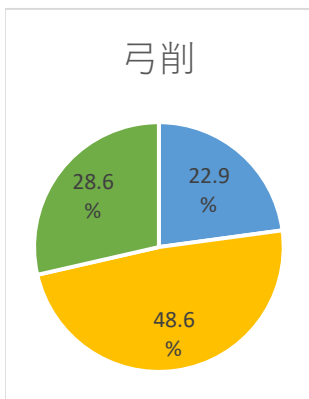
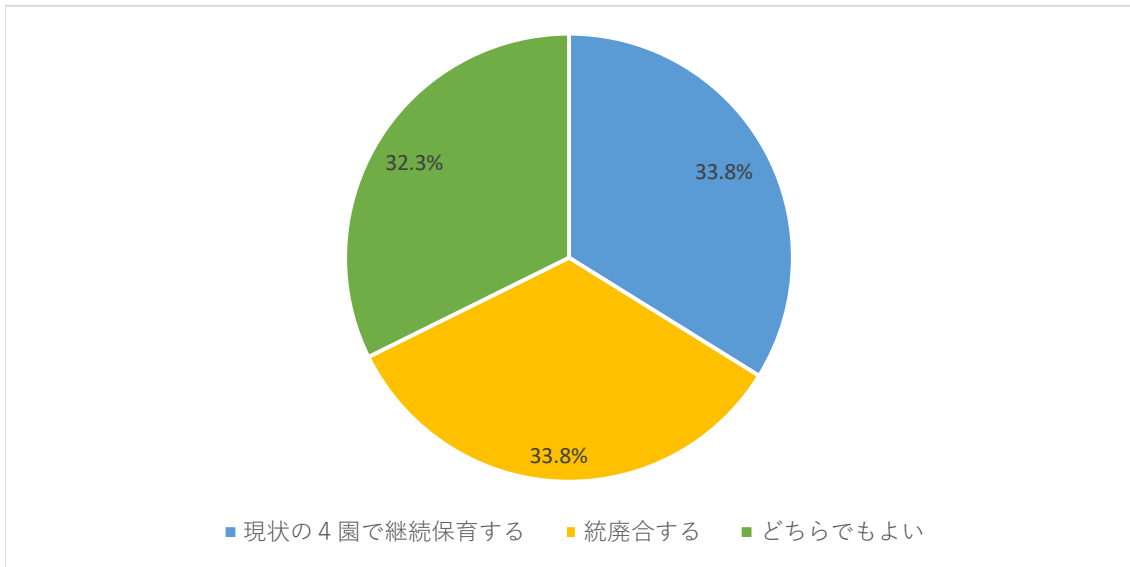


- | | |
|-------------|---------------------|
| ① 子どもの健康管理 | ⑥ 集団での保育による友達とのつながり |
| ② 給食の栄養バランス | ⑦ 競い合いでの成長 |
| ③ 保護者同士の交流 | ⑧ 少人数でのきめ細やかな保育 |
| ④ 保育環境の整備 | ⑨ アレルギー等の適切な対応 |
| ⑤ 集団での保育行事 | ⑩ その他 |

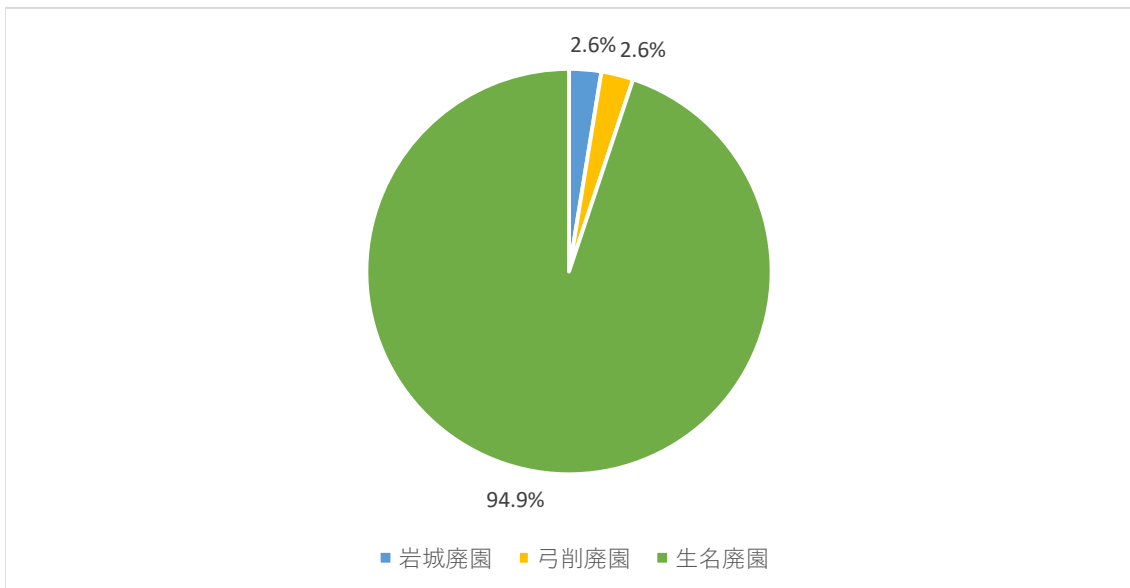
その他

- ・信頼できる先生が存在
- ・コロナ等感染症の対策や安全確保
- ・子どもの自律
- ・子どもの教育

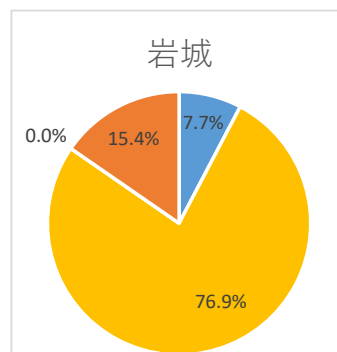
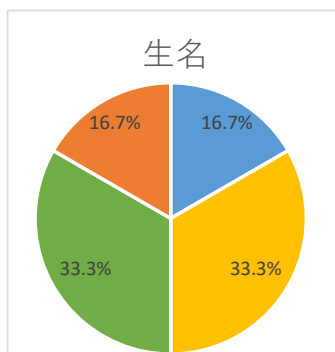
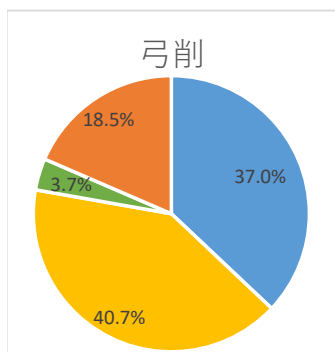
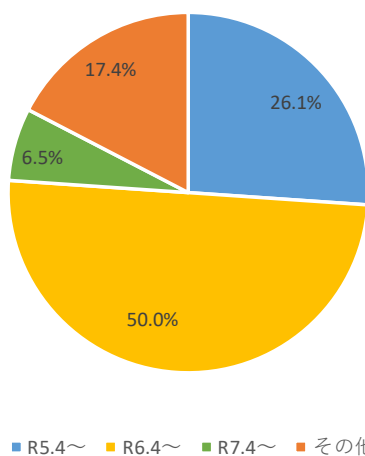
問4 保育所のあり方についてどう思いますか



問5 統合のかたちはどう思いますか



問6 統廃合することになれば時期についていつ頃が良いと思いますか



その他

- ・ 小学校の統合に合わせて
- ・ なるべく継続してほしいので、選択肢以降が良い
- ・ いつでも良い
- ・ 準備ができればいつでも
- ・ どこを廃園にするか話し合ってから、ある程度納得してから
- ・ 状況に応じてお任せします
- ・ 保護者の方が納得してから

意見（自由記述）

4 園継続

弓削保育所

・なるべく継続してほしい。その為なるべく選択肢以降（令和6年度以降）が望ましい。

・弓削保育所の坂道、上がってくる車（又は下りる車）が見えない。上の駐車場が満車の場合、坂道の下でランプ等で知らせるとか。

・毎年の入園式は必要なのか？

・質問事項としてまず、何人に満たなければ複式になるのでしょうか？アンケート⑤のとおり2園とした場合、数年後、また複式になると思います。複式解消のための統合であれば、もう少し先のことも考えて統合するまでの間、加配で1学年でも解消できないでしょうか。

現在、町立学校でもあり方検討委員会が開かれていますが、必ずしも統合するという方向では話は進んでいません。仮に保育所が先に統合した場合、保育所で仲良くなった友達と小学校に上がるタイミングで離ればなれになってしまうのはかわいそうです。園の統合を理由に小学校のあり方も左右されるので。子どもたちのために、上島町立小学校の統合のメリット、デメリットを知ったうえで、園の統廃合も決めていただきたいです。生名岩城が統合した際には生名に住む子供たちは、小学校で別れて、中学校では弓削と一緒にになるので、その辺りもよく考えて頂きたいです。

管轄が違うとは思いますが、同じ町内で子供たちと直接関わることのできる場所なので、教育課と住民課が連携してお互いがより良い施設になるよう検討してほしいです。

アンケート⑥に来年度から統廃合という選択肢がありますが、町としては来年度からという意向で動いているのでしょうか。話が進んでいるのであれば、アンケートの前に町としての方向性のある程度示していただきたいです。何もわからない状況での回答は難しかったです。アンケート集計結果を保護者へ公開してください。

・未満児保育の受入れを希望

島にはベビーシッターやファミリーサポートセンター等がないため、親の急用時子どもを預かってもらえるところがなく困ります。また、保健センター開放日にも人がいないので、同年代の子と遊べる機会が少なく、子の発達を伸ばすうえでも、未満児の一時預かりが利用しやすくなってほしいです。

・保育園先生方の業務負担の軽減について

入園するまでは周囲に子育てを助けてくれる人がおらず孤独でしたが、入園し経験豊富な優しく頼れる先生方に出会い初めて安心して育児を楽しむことができました。保育園の存在に救われています。先生方は忙しい中笑顔で接していただき感謝しかありませんが少しでも先生方の業務効率化で負担が軽減されることを願っています。統合す

ることで先生方の負担が減るのであれば、賛成します。

生名保育所

- ・複式保育については、兄弟もいないので、ちょうどいいと感じています。

保育所については、園児数も少なく、海拔も低い生名保育所を廃園にするのが一番早いのでは…と思っていますが、夫婦共に仕事をしているので、生名にも保育所があると助かるのが個人的な気持ちです。出勤路にある保育所なら問題ないのですが、もしも希望と違う保育所になった場合の心配もあります。

この問題は、小学校にも関係してくることだと思うので、まずは、若い人達が住みやすい（結婚しても住む家がない）子育てしやすい環境を作ってほしいです。

- ・たくさんのお友達の中で、色々な学べる事もあるかと思います。小学校が統合してない現在、急いで保育所の統合を考えるとはないかなと思います。

もし、統合するとなれば車の運転ができない方や仕事の関係で送迎が難しい方もたくさんいると思います。そういう方のために通園バスは大切なと思います。悲しいニュースをよく耳にする中で子供の命のために安心できるシステム（保護者への登園報告など）を導入して頂けるとありがたいです。いつも気づかいのある保育感謝してます。ありがとうございます。

- ・理想としては現状の4園で継続して頂きたいのですが、「園児、保育士の現状及び見込人数」のグラフの推移を見ると、統廃合せざるを得ない気がします。

- ・統合となる場合は、通園のバスなども考えてほしい。

岩城保育所

- ・統合するなら送迎バスがあると仕事がある人は助かるかも。

- ・もし、統廃合するなら、毎日の送迎が遠くなるので、働く親には負担が大きいです。送迎バスを検討してほしいです。

統廃合

弓削保育所

・集団や社会での関わりを学ぶのが大切かなと思うので、少子化の現状で統廃合は必要だと考えます。

・準備ができればいつでもよいと思います。

・いつも温かくこどもの成長を見守っていただき感謝しています。統廃合があったとしても、先生方の今までと変わらない愛情をこどもたちに向けていただけたら幸いです。お友だちが増えたら、こどももうれしいのではないかと思います。今後ともよろしくお願いします。

・ある程度の人数がいて、集団生活の中で過ごしてもらいたい。保育士人数の基準を満たしているのであれば、統合もやむなしだと思う。さみしいとの声やきめ細やかな保育を今までどおりの体制で維持してほしいとの声もあると思うが、保育の質は、児童数も全く影響がないとは思わないが、質の向上のための研修などの充実や上司の教育、自身の向上心等、いろいろ違った面で解決策があると思う。

ただ、仕事をしている人は朝の時間がとても短いので、送迎時間が今よりも長くなってしまうことへのフォローなど、統合になって、保護者へ不利益になることがないようにフォローしてほしい。

・弓削保育所は佐島にあって、弓削に住んでいる人も毎日片道 10 分近くかけて送っているから、生名保育所の人数の少なさを考えて、弓削 or 岩城に通わせても良いのではないのでしょうか。ただ、小学校でまた別々になるという点では合併してもビミョーだなと感じます。だけど、小さい時に同学年の子とのコミュニケーションをとる事で、心や体の成長にとっても良いのではないのでしょうか。ケンカしたり、なぐさめたり、思いやったり、相手がいないとできない事です。同学年に 10 人前後いると楽しそうだなと感じます。なので、合併も考えて良いと思います。

・ホームページには途中入所も受付けていると書いてあるが、実際には年度始めに希望を出していないと入所できなかった。子育て世帯の移住支援と連携し、しっかり周知してほしい。

ある程度人数が集まるよう統合することには賛成だが、それによって送迎の負担が増える保護者に対して何らかのサポートをしてほしい。

・子どもにとって、年齢に応じた保育や集団の中で身につく事は将来とても大きな影響があると思うし、統合する事によって施設設備がより良くすることができるのであればぜひ

統合してもらいたいです。

また、もし統合するのであれば、弓削生名岩城は橋でつながっているし、バスでの送迎や駐車場の整備なども検討してほしいです。

普段はそんなに利用しないのかもしれませんが、弓削保育所の体育館のトイレが発表会の時利用した時、和式トイレだったので、足の悪い身内がかがむのがとても辛かったと言っていました。そういうちょっとした所も整備してもらえたら嬉しいです。

・保育士の人に負担が少なくなるようにお願いします。駐車場を広くして欲しい。

・1園に統廃合は定員不足とあるが、1園にすべきです。弓削保育所の2階を活用する案は無かったのでしょうか。教育委員会を別の場所へ…

年々保育士不足と言われておりますが、早く統廃合するのが良いと思われます。例えば、0.1.2歳児を岩城保育所、3.4.5歳児を弓削保育所という形は可能なのでしょうか。

・先進事例で言われているような質の高い保育を目指すのなら人員も予算も厳しいことは良く理解しておりますので、まずは若い保育士を辞めさせない運営をお願いします。昨年度も子どもたちから慕われていた保育士が多数退職されたことが話題になり、保護者間でも不信感や不安の声がよく聞かれます。真偽の分からない情報を公開できないため、ここでは詳しく書けませんが、古くからの体質のせいで若い保育士が働きにくいのではないかと噂も聞いています。

今後も存続していく可能性の高い弓削保育所が地域の目が届きにくい場所にあることも気になりますし、廃園の可能性の最も高い生名保育所（生名小学校も含め）は「少人数のため雰囲気は穏やかできめ細やかに対応してもらえる」との声を聞いたこともあります。どこを統合することになっても、単にハード面で見ただけではなく、この機会に「若い保育士が働き続けられる職場づくり」も念頭に置いて、各保育所の一長一短をより深く吸い上げ、吟味し、残すべきところを残していただきたいです。令和の時代に長年の慣習は必要ありません。

統合を行うことで現場の負担が減り、その結果子どもひとりひとりにきめ細やかな対応ができ、より多くの成長の機会が与えられ、環境が改善できるとの見通しがあるのならば多少の反対があろうとも、推し進めてしまえば良いと思います。

また、複式年齢保育に否定的ですが、統合によって人員に余裕が生まれるのであれば、あえて縦割り保育を取り入れることもよいのではないのでしょうか。（素人意見で申し訳ないのですが、成長に応じた保育が難しいのであれば短時間でも）子どもたちは普段の生活でも（公園やイベント）異年齢と過ごす時間は多いです。上下の関係で「上の子は思いやりを学び、下の子は向上心が芽生える。」などとよく言われますが、子育てしているとその通りだなと感じます。島では不登校になる子も多いと聞きます。これからますます狭くなる同世代だけの世界ではなく、縦のつながりも作り、低年齢のうちから多くの居場所を経

験させてあげてほしいです。

今後、子育て世帯の移住者が増えるとしたら、良く見積もってももう少しゆるやかな減少数になるのでしょうか。将来的には島の特色を活かした施設ができれば、子育て世帯の移住希望者には更に魅力的ではないでしょうか。我が子は数年で卒園しますが、財源をなんとかこれからの子どもたち、またそれを支える保育士さんへまわしていただけたら嬉しいです。

生名保育所

- ・統廃合するにあたって、生名は子どもの人数が少ないので、人の多い弓削や岩城の方に行くという形になる可能性が高くなると思うが、そうすると生名には保、小、中の何もなくなってしまう。

子ども達の為に統合には前向きだが、場所についてはしっかり考えてほしい。

岩城保育所

- ・意見無し

どちらでも

弓削保育所

- ・どこを廃園にするのか慎重に話しあって、ある程度納得してから。
- ・現役の先生がのびのびと活躍（保育）できるように、現場の人員配置を管理してほしい。全員が一括した保育への考え方を持ってほしい（一貫性、子ども・親への関わり方など）
- ・保育所と小学校の統廃合を同一の時期にするべきではないかと思います。するなら早めにとは思いますが、難しい問題だなとも思います。

生名保育所

- ・いずれは統合しないといけないことは分かっているが、まさか、こんなに、来年、再来年と早い段階で話が来て驚いたが、我が子は、生名で1人のクラスなので、年長児、年中児あたりからは子どもの事を思うと統合してほしい。
- 生名の園児がいなくても分かっている、生名が廃園になるのも仕方ないと思っている…が、下の2つの事は改善して統合してもらわないと困る。
 - ・弓削、岩城保育所に通わすとなると、運動会はどうなるのか？生名小学校に兄弟がいて、今、同じ日に運動会もしている。親が二手に分かれて、子どもにかわいそうな思いはさせたくない。統合の話を進めるのなら保育所の運動会にする等そこも考えてもらわないと困る。
 - ・弓削保育所の駐車場、2園になるのなら駐車場を多くする、駐車場に行くまでの道の整備は考えてほしいと思う。祖父母の送り迎えをたのまないといけない時、事故になりそうで不安だ。

岩城保育所

- ・統廃合した場合、仕事をしている保護者は送迎が大変だと思いました。例えば、将来的に1園になったとき、往復で30分以上かかるとなると、負担が大きいと思いました。
- ・成長（年齢）にあった保育が難しい、複式保育の場合、年齢別の成長に応じた保育の実施が難しいとあるが、シュタイナーやモンテッソーリ教育では縦割り保育が重視されている。メリット、デメリットはあるが、複式保育が必ずしもいけないものとは考えられない。保育の質の向上と考えると、異年齢保育の中でこそ経験できること、育めることもあると思うので、人数の観点だけでなく保育の質の向上でこの点は補うことができると考えます。
- ・保育所の統合の話は急すぎておどろきました。そもそも複式学級になる際も説明はな

く、「こういう決まりなので」と進級式の時に話を聞きました。事前に何らかの説明は欲しかったです。特に年長児は小学校へ上がる前の大切な1年です。単独でできる方が良いと思います。年少、年中とそれぞれのクラスに合った指導もしっかりとしてほしいです。上島町の保育所は他の地域に比べて、読み書きなどの学習はかなり、遅れていると思います。保育所しか選択肢がないのだからそこは、しっかりと幼稚園の要素も取り入れてほしいです。人件費に関しては、園長の数を減らしても良いのではないかと思います。統合することで複式クラスがなくなるのであれば統合を希望します。

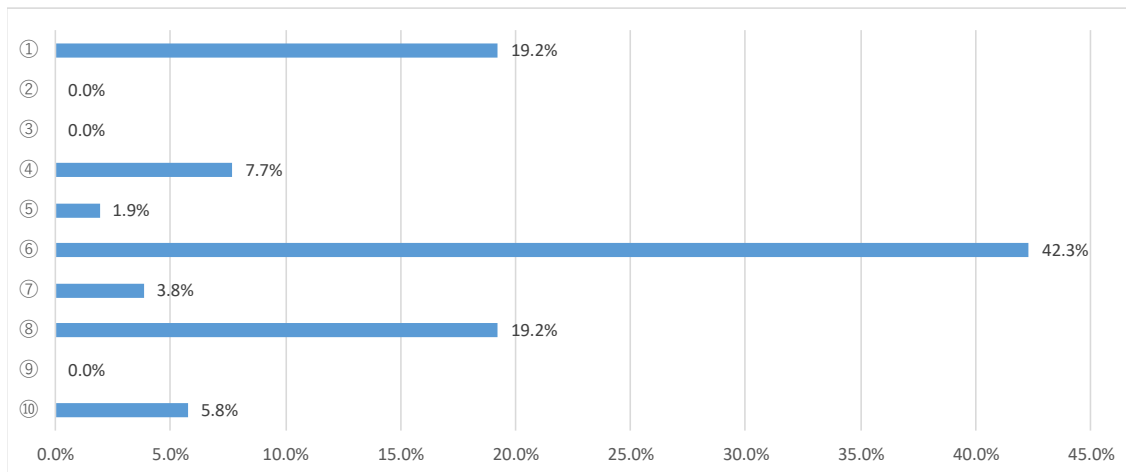
・少子化なのも分かりますし、保育士不足なのも分かりますが、入れようと思って時（急に仕事をする事になった場合）に拒否されたり、希望の所が無理なら他園をすすめられたりするの、ちょっとどうかと思います。
どちらでもと言いましたが（統廃合の件）仕事に行きながら預けている人は、岩城なら岩城に、生名なら生名に保育所がないと不便なのでは？

・橋がつながって他の地域への行き来がとてもしやすくなりました。他の地区の方たちの交流もできるようになったことで、子育ても楽しくなってきました。
上島町の子どもが減っているのはよくわかります。
でも働く親として、近くに保育所があるというのは、仕事もしやすく、何かあればすぐにかかけつけることができます。遠くなると（多分10分～15分ほどですが）なかなかすぐにはむずかしい。子どもたちが増えてたくさんできることが増えるのはうれしいです。友だちとの集団生活も楽しくなると思います。

・子どもは子どもの中で育つものだと思うので、統廃合はやむをえないだろうと思います。もし、そうなった場合、（弓削、岩城を残す、生名の方は弓削へ）生名の方で、自家用車がなく弓削まで通えないとかいうことがあったらどうするのかとか…課題もでてくると思います。何十年後、町に保育所が一つになったとして、ワゴンで送迎が日常になったら…先日の事件みたいなことが起きないことを祈る。本当に悲しすぎるので。我が子だと思って育てて欲しいです。

○保育士

問3 保育所で生活する子どもたちにとって、何が大事だと思いますか

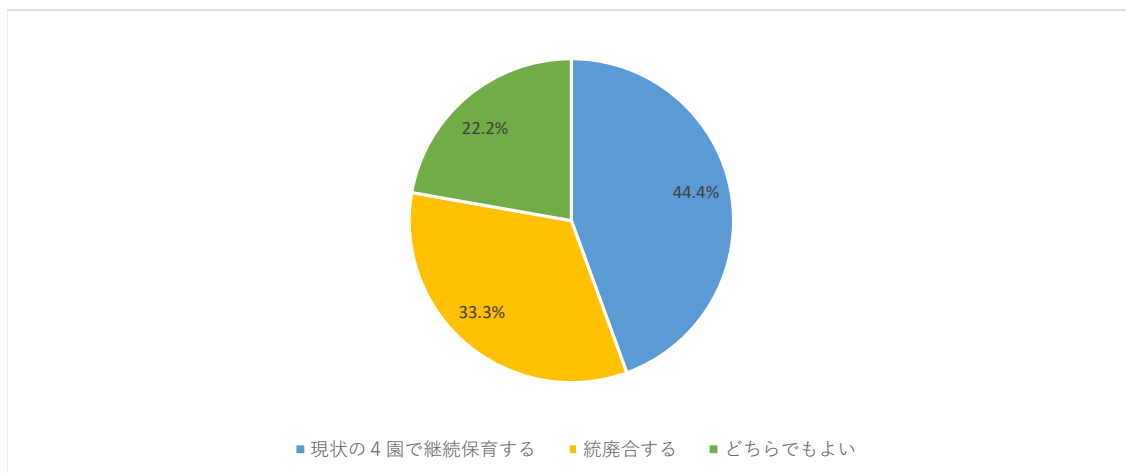


- | | |
|-------------|---------------------|
| ① 子どもの健康管理 | ⑥ 集団での保育による友達とのつながり |
| ② 給食の栄養バランス | ⑦ 競い合いでの成長 |
| ③ 保護者同士の交流 | ⑧ 少人数でのきめ細やかな保育 |
| ④ 保育環境の整備 | ⑨ アレルギー等の適切な対応 |
| ⑤ 集団での保育行事 | ⑩ その他 |

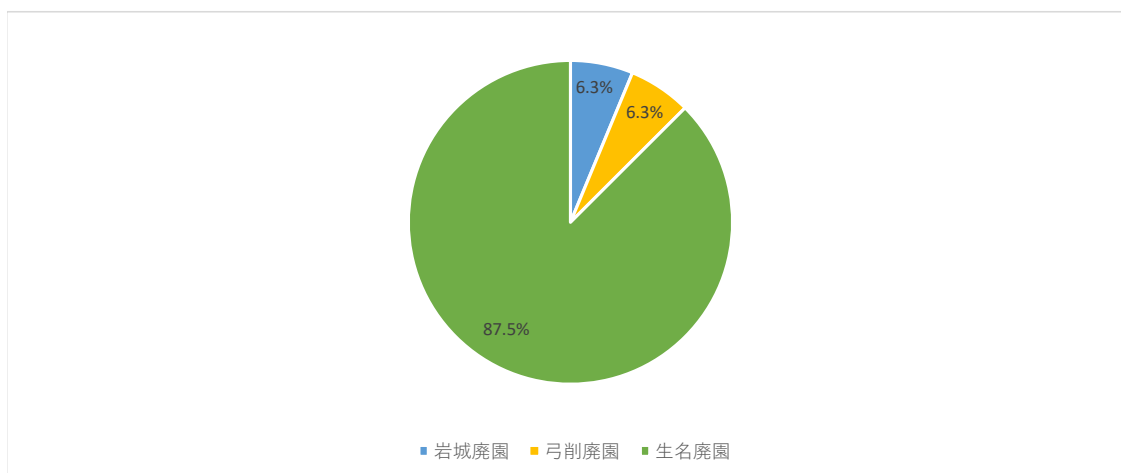
その他

- ・子どもの自立を促す保育
- ・子どもの自立を促す保育一人ひとりの特性を大切にした（合わせた）保育
- ・子どもの心身の成長に合わせた保育

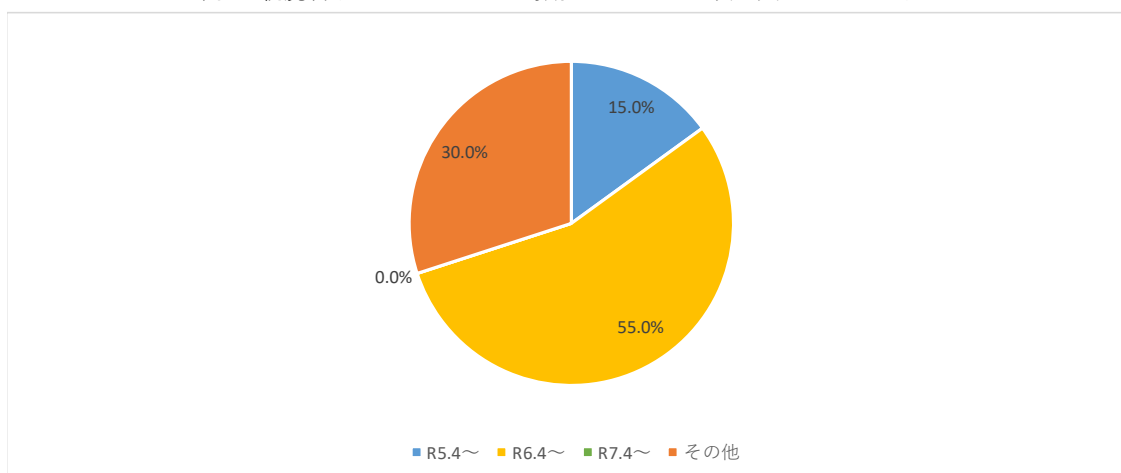
問4 保育所のあり方についてどう思いますか



問5 統合のかたちはどう思いますか



問6 統廃合することになれば時期についていつ頃が良いと思いますか



その他

- ・保護者の方の了解を得てから
- ・住民、保護者が納得してから
- ・体制が整ってから

保育士の意見

4 園継続

- ・保護者の意見を大切にしたい方がよい

・できるだけ各地域に保育所があった方がよいと思う。生名と岩城を残した方がよいと思う理由は、生名は立石港に近いし、岩城が一番新しい保育所で使い勝手も良く、岩城で仕事をしている人が多いと思うから。弓削（佐島）は保育所に行くというだけで、他に行く必要があまりないのかなと感じた。

これから子どもが減っていく中で、定員の数は別に多くなくても良さそうだ。

弓削へ行っている人は、ほとんどが車を使っていると思うので、どこの保育所でも行けると思う。今通っている人数が少ないから生名がなくなるという話にするのはどうかと思う。

保護者や、保育士がしっかり納得できるまで話ができれば一番だと感じる。（通っている人たちの意見が一番）

- ・個々関わっての保育が必要な児がたくさんいますが、保護者にも言える事であり、親子で援助が必要な現状、大人数の中に入ってしまうと埋もれてしまうのではないのでしょうか。

統廃合となると、送迎に2倍、3倍の時間がかかってしまったり、交通手段がなく送迎が無理になってしまう家庭も出てくるのではと思います。

また、行事などの日程も考えなければ観覧することができない保護者も出てくるのではないのでしょうか。

保護者が各園を見学でき、改善してほしい所等を伝えていただくのも良いのではと思います。

- ・保育士が足りていないことは十分理解しているが、保護者の意見を大切にしてほしい。
- ・送迎の問題や緊急時の対応、統合することによって出てくる問題がクリアになれば、すぐに統合でも良いかと思う。

統廃合

・上島町が今のままの保育所では、保育士不足などのことも考えて、統廃合を考えていく必要があると思う。

子ども達一人ひとりのことを考えても、少人数すぎるよりも、集団の中で学べることも多いと感じる。

保護者の就労のことを考えると、中心に位置する生名保育所を残すことがよいのではないかとと思うが、施設面等を考えると子どもたちにとってよい環境ではないように思う。